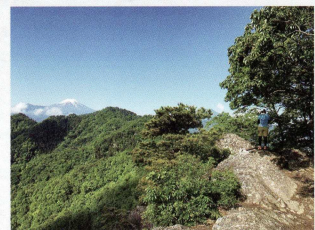


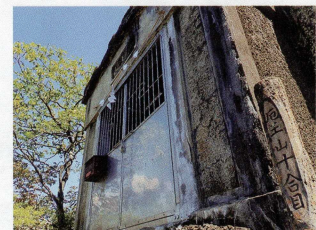
御前山 (厄王山)

秀麗富嶽十二景 十番山頂
御前山
Mt. gozenyama
730m

霊峰富士を望む秀麗富嶽十二景10番山頂。
北面の岩窟には役小角(えんのおづぬ)を祀った厄王山奥ノ院があり、山頂南の切れ落ちた岩崖 御前岩はスリリングな絶景ポイントです。



御前山 御前岩から富士山を望む



厄王山奥ノ院 (十合目)

◆厄王大権現

正式名称を大本山厄王山厄王院といひ、平安時代に当時隆盛を極めた山岳信仰のひとつとして開山されました。薬師瑠璃光如来を奉祀し、修験道の開祖とされる役小角の立像を本尊としています。



春 イカリソウ



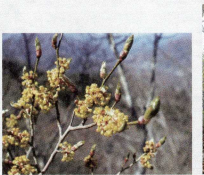
秋 ガマズミ



奥ノ院先の難路



春 マルバアオダモの咲く道



春 ダンコウバイ



厄王山 八合目鳥居



春 ヤマトツツジ



春 オトコヨゾメ



春 ジュウニヒトエ

◆六つの御前山

駒橋御前山/鶴島御前山/柗穴御前山
四方津御前山/綱之御前山/斧窪御前山
中央線沿線には(駒橋)御前山以外にも御前山の名がつく山がいくつもあります。武田氏の時代には、当時の高速情報伝達網である烽火台が各地に設けられました。

◆駒橋発電所

明治40年(1907年)に建設された歴史ある発電所です。九鬼山の向こう、川茂で取水された桂川の水が登録有形文化財の落合水路橋や山の下、四合目鳥居前の地下水路(暗渠)を通して発電所へと送られています。



【登山口(猿橋駅側)】

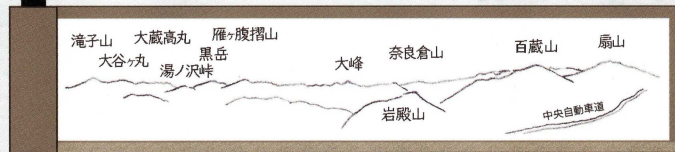


【四合目鳥居】

菊花山 (林宝山)

菊花山
Mt. Kikukasan
643.7m

甲斐国志によると、菊の花紋様に見えるサンゴ化石を含んだ「菊花石」を産したことから菊花山と呼ばれました。晩秋にはリュウノウギクが稜線に花を咲かせます。



菊花山山頂から望む大月市の山々

◆菊水伝説

菊は古来より邪気をはらい長寿をもたらす植物とされ、菊の花の雫がこぼれ落ち流れる谷川の水を飲んで暮らす里人は大変長寿であったとする中国の故事です。この故事と長寿の鶴にちなんで、都留(つる)郡の地名が名付けられたといひます。流るる水菊を洗ふ、その水を飲めば、寿(いのち)鶴のごとし 『甲斐國風土記』



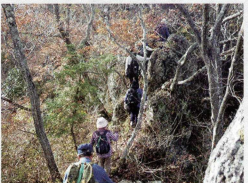
菊花山山頂直下 御前山側の岩場



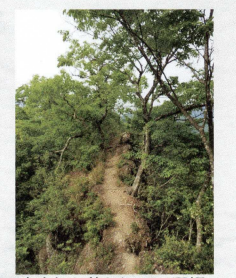
菊花山稜線から大月市街を望む



晩秋 リュウノウギク



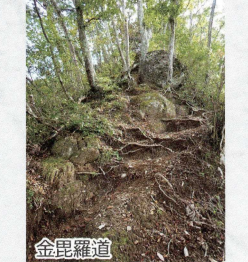
菊花山山頂直下 御前山側の岩場



左右切れ落ちた やせ尾根



秋 ツクิบナ



金毘羅道



春 タチバナロソ



春 キブシ



春 ヒトリジズカ

◆五つの名前【菊花山、林宝山、バカ山、貧乏山、徳山】

菊花山はその昔、街への日差しをさえぎり日陰にすることからバカ山や貧乏山と呼ばれた一方で北風から守られた沢井では徳山と称しました。多くの呼び名と四季折々の表情を持つお山です。



【菊花山登山口】



【菊花山登山口】

※鎖場有 (金毘羅道)

(無辺寺 脇)

菊花山・御前山

登山ガイドマップ



菊花山 西の稜線から富士山を望む

縦走モデルコース 6.5km / 4時間20分 **中級**

健康長寿「菊水」の故事になぞらえられた菊花山と厄除け修験の御前山をめぐる、健康・開運祈願(奇岩)のコースです。低山ながらの高度感と眺望、岩と緑の山水風景をお楽しみください。



御前山 御前岩から富士山を望む

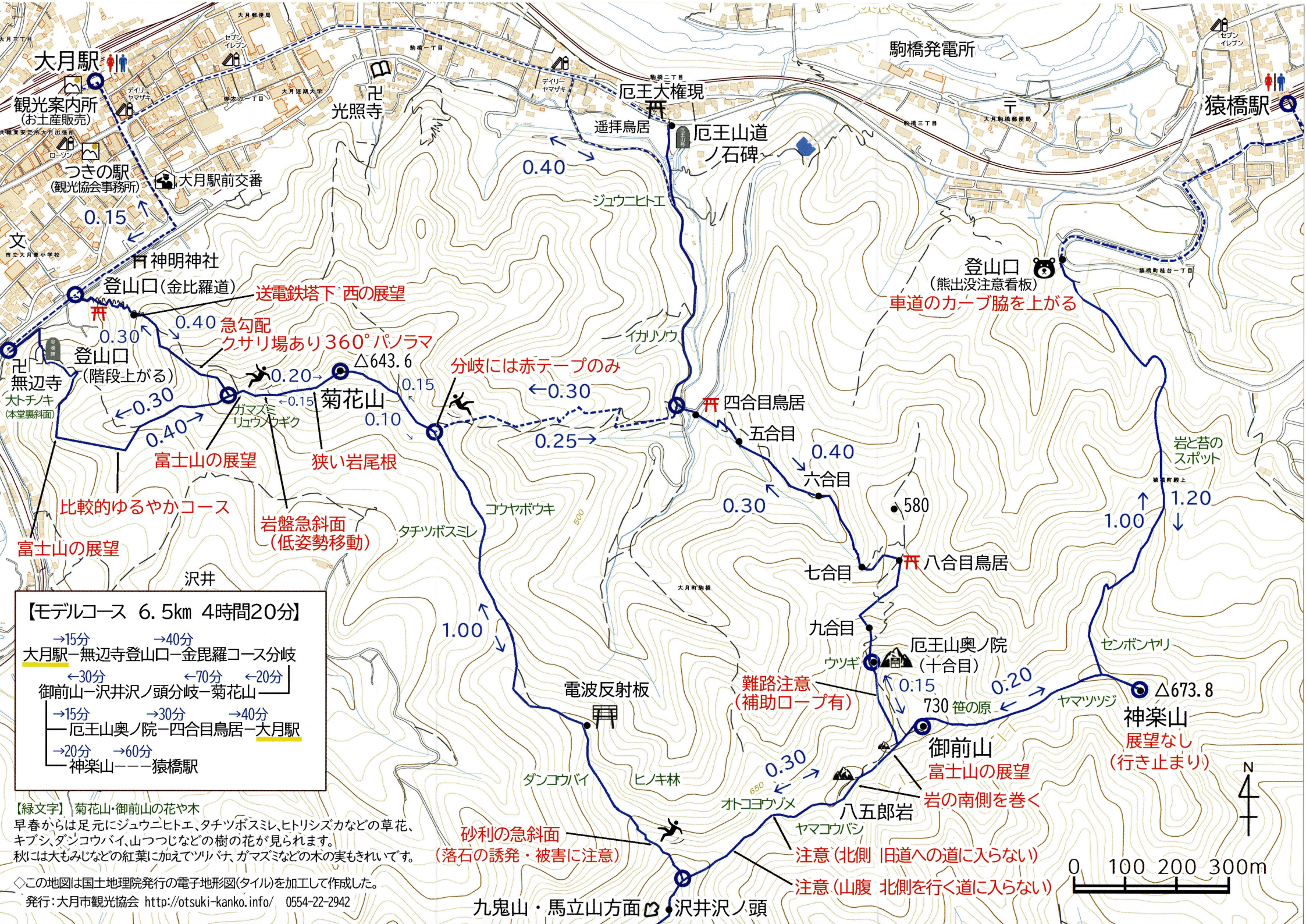


厄王山奥ノ院の役小角像と狛犬

【Read Me. 山へ登るその前に】

- このコース上には左右切れ落ちた道が複数箇所あります。
- 立ち木に寄りかかったり、木の根や補助用トラロープ等に大きく体重(=あなたの命)を預けるのはとても危険です。
- 岩場鎖場で手指を守るグローブや、グリップの効く登山靴を着用しましょう。小石や岩盤、落葉、急斜面等は滑ります。
- スマートフォンでルートや現在地の確認、登山届の提出等が行なえる登山アプリなど新しい山道具も活用しましょう。(事前の使い方練習と充電用モバイルバッテリーをお忘れなく)

楽しい思い出をお土産に
山梨県大月市のいいこと良いものを発信 大月市観光協会



大月駅
観光案内所 (お土産販売)
つきの駅 (観光協会事務所)
大月駅前交番
神明神社
登山口 (金比羅道)

送電鉄塔下 西の展望
急勾配 クサリ場あり 360°パノラマ
登山口 (階段上がる)
無辺寺 大子ノキ (本堂裏斜面)
富士山の展望
比較的ゆるやかコース
富士山の展望
狭い岩尾根
岩盤急斜面 (低姿勢移動)
タチツボスミレ
ゴウヤボウキ

【モデルコース 6.5km 4時間20分】

→15分	→40分	
大月駅ー無辺寺登山口ー金比羅コース分岐		
←30分	←70分 ←20分	
御前山ー沢井沢ノ頭分岐ー菊花山		
→15分	→30分	→40分
厄王山奥ノ院ー四合目鳥居ー大月駅		
→20分	→60分	
神楽山ー猿橋駅		

【緑文字】 菊花山・御前山の花や木
早春からは足元にジュウニヒトエ、タチツボスミレ、ヒトリシズカなどの草花、キブシ、ダンコウバイ、山つつじなどの樹の花が見られます。
秋には大もみじなどの紅葉に加えてツリバナ、ガマズミなどの木の実もきれいです。

この地図は国土地理院発行の電子地形図(タイル)を加工して作成した。
発行: 大月市観光協会 <http://otsuki-kanko.info/> 0554-22-2942

厄王大権現
遥拝鳥居
厄王山道ノ石碑
ジウニヒトエ
イカノウ
四合目鳥居
五合目
六合目
七合目
八合目鳥居
九合目
厄王山奥ノ院 (十合目)
ウソギ
730 笹の原
ヤマツツジ
神楽山
展望なし (行き止まり)
岩と苔のスポット
岩の南側を巻く
八五郎岩
ヤマコバシ
オトコウナメ
ヒノキ林
電波反射板
ダンコウバイ
ヒノキ林
砂利の急斜面 (落石の誘発・被害に注意)
注意 (北側 旧道への道に入らない)
注意 (山腹 北側を行く道に入らない)

